

方針	< PDCAマネジメントサイクルに基づく評価 >		81-7369
基本的取組			
プラン			
1 プランの内容	行革プラン2019では、年度別計画を基に半期毎の取組計画を明確化し、その進捗状況の確認や、年次評価を行うとともに課題等を把握し、次期や次年度以降の取組の着実な推進及び成果向上につなげるため、PDCAマネジメントサイクルの意識強化を図りながら取組を推進しています。		
市民参加と協働での参加と協働の実践状況調査により、市民参加手続と協働事業の実践状況を把握・検証するとともに、参加と協働の前提となる知識・技能の習得を図ります。	令和4年度	◆パブリック・コメント手続条例及び審議会等の会議の公開に関する条例の適切な運用 ◆市民参加プログラム等の課題整理・見直し検討（市民参加・協働の実践を踏まえた運用改善） ◆多様な主体との協働・連携 ◆市民等による地域情報化における多様な主体との連携	これまでも、この中で、
2 取組状況	<p>※年度別計画に基づく半期毎の取組計画の明確化</p> <p>※上半期における年度別計画の進捗状況</p> <p>※成果・効果の明確化</p> <p>※取組の着実な推進の視点からの後期の取組の方向性の明確化</p> <p>※年度別計画に基づく半期毎の取組計画の明確化</p> <p>※成果・効果の明確化</p>		
前	<p>○市民参加・協働実践状況調査により、市民参加手続と協働事業の実践状況を把握・検証するとともに、参加と協働の前提となる知識・技能の習得を図ります。</p> <p>○新入職員等を対象とした職員研修を実施し、参加と協働における必要な知識・技能の習得を図ります。</p> <p>○市民参加推進協議会において、参加と協働によるまちづくりを推進するための制度や仕組みづくり等について組織横断的に検討します。</p> <p>○パブリック・コメント手続条例及び審議会等の会議の公開に関する条例の適切な運用を図ります。</p> <p>○様々な市民参加手続を実践する中で、運用改善や制度・仕組みづくりとともに、民間事業者やNPO法人等による情報収集に取り組みました。</p> <p>○毎月開催される「地域情報化推進協議会」が開催されました。</p> <p>○関東ICT推進NPO連絡協議会が開催されました。</p> <p>○国際大学グローバル・コミュニケーションセンターが開催した「政策フォーラム」を促進するICT利活用に関する首長研究会に参加し、地域情報化に関する情報収集に取り組みました。</p>		
期	<p>○市民参加・協働実践状況調査により、市民参加手續と協働事業の実践状況を把握・検証するとともに、参加と協働の前提となる知識・技能の習得を図りました。</p> <p>○新入職員等を対象とした研修を実施し、職員の参加と協働によるまちづくりを推進するための制度や仕組みづくり等について検討しました。</p> <p>○市民参加推進協議会において、参加と協働によるまちづくりを推進するための制度や仕組みづくり等について検討しました。</p> <p>○パブリック・コメント手続条例及び審議会等の会議の公開に関する条例について、実践状況を踏まえた運用改善に努めました。</p> <p>○様々な市民参加手続を実践する中で、運用改善や制度・仕組みづくりとともに、民間事業者やNPO法人等による情報収集に取り組みました。</p> <p>○毎月開催される「地域情報化推進協議会」が開催されました。</p> <p>○関東ICT推進NPO連絡協議会が開催されました。</p> <p>○国際大学グローバル・コミュニケーションセンターが開催した「政策フォーラム」を促進するICT利活用に関する首長研究会に参加し、地域情報化に関する情報収集に取り組みました。</p>		
後	<p>○市民参加・協働実践状況調査により、市民参加手續と協働事業の実践状況を把握・検証しながら市民参加と協働の仕組みづくりにつなげています。</p> <p>○市民参加推進協議会において、参加と協働によるまちづくりを推進するための制度や仕組みづくり等について検討しました。</p> <p>○様々な市民参加手續を実践する中で、幅広い連携・協働を図りました。</p> <p>○調布地域情報化推進協議会が令和2年1月に予定している講演会「「まちづくりデザインと情報発信の極意」」の開催を支援します。</p> <p>○職員研修を実施し、職員の参加と協働に関する知識の定着と実践的な能力の向上を図ります。</p> <p>○パブリック・コメント手続条例及び審議会等の会議の公開に関する条例の適切な運用を図ります。</p>		
期	<p>○職員研修を実施することで、参加と協働の推進に関する職員の知識の定着、実践的な能力の向上を図ることができました。</p> <p>○パブリック・コメント手続条例及び審議会等の会議の公開に関する条例について、実践状況を踏まえた運用改善に努め、適切な運用を図ることができました。</p> <p>○様々な市民参加手續を実践する中で、幅広い連携・協働を図ることができます。</p> <p>○毎月開催される調布地域情報化推進協議会が令和2年1月に開催した講演会の開催を支援するとともに、府内関連部署の職員の参加を促しました。</p> <p>○調布市地域情報化推進連絡会議においては、府内各担当部署で地域情報化の取組について情報共有を図りました。また、同会議に調布地域情報化推進協議会の事務局（調布市地域情報化コンソーシアム）が出席し、本協議会が令和元年度地域情報化推進調査報告について情報共有を図りました。</p>		
今次評価及び感想	<p>※今年度における取組の進捗状況に対する評価（評価理由）及び次年度の着実な取組の推進や成果向上の意識を強化</p>		
A	<p>○職員研修を通じて、引き続き参加と協働に関する知識の定着、実践的な能力の向上を図ります。</p> <p>○パブリック・コメント手続条例及び審議会等の会議の公開に関する条例の適切な運用を図ることで、運用改善や创意工夫と協働のまちづくりを一層推進する中で、運営改善や创意工夫による応募があるとともに、参加者のアンケートでは、今後の地域情報化の推進を期待する内容が多く寄せられ、市民団体等による情報発信の推進につながる取組となりました。また、毎月開催される調布地域情報化推進協議会において、府内情報や地域情報化に関する情報を提供することで、活動の支援を行いました。</p>		

\*担当課は、令和4年度時点の課名を表記しています。